



# News Letter

2026年

3月

中国四国農政局  
山口県拠点

## 「第2回山口県のこれからを担う農業者交流会」を開催します！

山口県拠点では令和8年3月4日（水）に山口地方合同庁舎2号館において、「第2回山口県のこれからを担う農業者交流会」を開催します。

山口県では、基幹的農業従事者の高齢化や農業者人口の減少が進む中、新たな担い手の確保が急務となっています。

本交流会は、これからを担う農業者の皆様がより一層活躍していただくことを目的に、就農から概ね5年程度の農業者と新規就農者・就農予定者の皆さんを集めて開催するもので、交流会では、日頃の営農で抱える課題や今後の経営発展に必要な支援について意見を交わすほか、先輩農業者からの実践アドバイス、参加者同士の情報交換などを通じて互いの親交を深める機会としていただくこととしています。

なお、今年度は、二人で海上自衛隊を退官して就農し、イチゴやさつまいもなどを栽培しておられる「株式会社デナリファーム」代表取締役の平岡誠氏から「異業種から農業へ挑戦」をテーマとして事例発表をおこなっていただきます。

また、山口県、JA山口県、やまぐち農林振興公社、山口県農業大学校、日本政策金融公庫山口支店、自衛隊山口地方協力本部の担当者にもご参加いただき、それぞれの立場から就農や経営に関する課題に応じていただきます。



株式会社デナリファーム代表のお二人。



## 「令和7年度（第12回）」

# ディスカバー農山漁村の宝 授与式」を開催しました！

中国四国農政局山口県拠点では、令和8年2月12日（木曜日）、山口県教育会館で「令和7年度（第12回）ディスカバー農山漁村（むら）の宝 中国四国農政局選定証及び地方奨励賞授与式」を行いました。

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出し、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良な事例を選定し、全国へ発信する取組です。

令和7年度は、全国で454件、中国四国農政局管内から147件、山口県からは団体・個人合わせて14件の御応募をいただき、県内では、全国選定1団体、中国四国農政局選定1団体、地方奨励賞4団体が選定されました。

全国選定となった「株式会社めぐりてらす阿知須」（山口市）は、昨年12月、東京で授賞式が行われたことから、受賞の披露を行いました。

中国四国農政局選定証1団体と地方奨励賞4団体には、それぞれ賞状が授与されました。



「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」全国選定、審査員特別賞（郷土のお宝味覚牽引賞）  
株式会社めぐりてらす阿知須（山口市） ※写真下段左から2人目・3人目

中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」選定  
ときつ養蜂園（山口市） ※写真下段右から2人目

中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」地方奨励賞 ※写真上段左から  
「鹿野の風」プロジェクト（周南市）、八方原の環境を守る会（山口市）  
大道理地区百笑倶楽部（周南市）、HOVICHА（ほうびちゃ）（周南市）

中国四国農政局選定に輝いた「株式会社ときつ養蜂園」（山口市）は、ケミカルフリーな環境を徹底し、残留農薬不検出の高品質なはちみつを一貫して生産。地元小学校では、環境の重要性や食料の尊さへの理解を深めるための出前授業を行っており食育と地産地消の促進をはじめ、畑や果樹園、水田で農薬・化学肥料に頼らない環境に配慮した農業を実践しています。代表取締役の時津 佳徳さんは、「取組みを評価していただき嬉しく思う。今後も地域に貢献できるよう活動していきたい」と受賞の喜びを話されました。



株式会社ときつ養蜂園 代表取締役 時津さん

地方奨励賞に輝いた4団体の取組は以下のとおりです。

- ・「八方原の環境を守る会」（山口市）は、組織の活動を地域住民に知ってもらうため広報誌を毎月発行し、地域一体となった環境保全活動に繋がっています。また、小学生の農作業見学会を受入れ、将来の後継者育成に力を入れています。

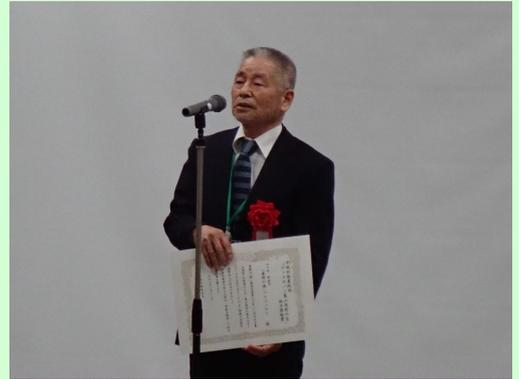
- ・「鹿野の風」プロジェクト（周南市）は、交流人口の増加を目的に、雑木の植栽や木製ベンチを設置。また、春には地域の庭を開放する「里山オープンガーデン」を開催し、多くの人が訪れるなど地域活性化に貢献しています。

- ・「大道理地区百笑倶楽部」（周南市）は、景観保全のために田んぼの法面に芝桜を植え、毎年開催する「芝桜まつり」には多くの見物客が訪れています。祭りでは農産物の販売も行い、地域の活性化や所得拡大に繋がっています。

- ・「HOVICHIA」（周南市）は、耕作放棄地を利用し栽培した「よもぎ」を原料に和紅茶を開発・製造しており、地域資源を活用し耕作放棄地の解消に繋がっています。また、よもぎの葉の収穫は農福連携で取組み、地域高齢者や障害者に雇用の場を提供しています。



八方原の環境を守る会(右)



「鹿野の風」プロジェクト



大道理地区百笑倶楽部(右)



HOVICHIA (右)

授与式後の意見交換では、受賞者がそれぞれ行っている取組の紹介を行い、6次産業化に取組む大変さや、情報発信の方法など、地域の活性化やお互いの更なる発展につながる有意義な意見交換となりました。

編集:中国四国農政局 山口市拠点

〒753-0088 山口市巾着原町6-16

TEL (083)922-5404 <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>